

# 湯沢高校跡地利用は

## 質問

湯沢高校は平成18年度から募集停止になり、平成20年3月には全生徒が卒業する事になります。県教育委員会への陳情では「町で利用計画があれば案として出すように」とある。湯沢町としての考えを早期に取りまとめる必要があると思うが、町長の考えを伺います。

## 町長答弁

県の考えも聞いていない。県の方針も決定されていない。中学校も老朽化して危険である。建設には財源が不足している。



細川 弘美

慎重に研究したい。

## 質問

県は21年度に予算措置をするのではないか。湯沢町として、平成19年度の早い時期に方針を決定していなければならぬ。湯沢高校の統合の問題で、前町長も議会も取り組みが遅かった。同じ事にならないようにしなければいけないと思うが。

## 町長答弁

どのような状況であるのか、後手に回らないように真剣に取り組みたい。

担当する課、係は？

## 町長答弁

特に決めていない。内部で協議したい。

## 質問

所管する部署は、新行財政改革推進室になるのでは。中学校の建設問題、



湯沢高校の今後をどうするか？

今話題になってきている耐震構造からしても、危険な建物となっている。行財政改革、跡地利用計画を今の人員配置数でできるのか。

## 町長答弁

新行財政改革推進室となる。人員が不足するようであれば考える。

湯中の学力は心配ないか？

## 質問

湯沢高校（普通科）が募集停止になり、湯中の生徒たちの高校の選択肢が狭まり、学力の問題から希望する学科または高校に入学できないことも

考えられるが、現状はどうか。

## 教育長答弁

学力が良い方とは言えないが、生徒数の減少、ほくほく線による十日町方面、難しいと言われる普通高校・国際情報高校の倍率の低下により心配はない。

一学期制の導入検討は？

## 質問

湯沢町教育委員会として、二学期制についてどのような考え、または検討がなされているのか伺います。

## 教育長答弁

1月の教育委員会、2月の校長会議で協議事項として検討している。実施校の実施理由、また、南魚沼で共通で取り組んでいる事も多くあるので、南魚沼市と一緒にできればできない。相当のエネルギーを使わないと、二学

## 質問

期制に移行はできない。新潟市では小学校で52%、中学校で71%が実施している。大きな市だからと思うだろうが、三川村では全小中学校3校で学力を伸ばすことで、平成16年度から実施している。

## 教育長答弁

今は「家庭での勉強」「先生の教える力を伸ばす」等で学力を伸ばすことにエネルギーを向ける。継続して検討はする。



湯沢中学校

一

般

質

問